



報道関係各位

2018. 7. 13

**過去5年、平成景気水準で推移。**

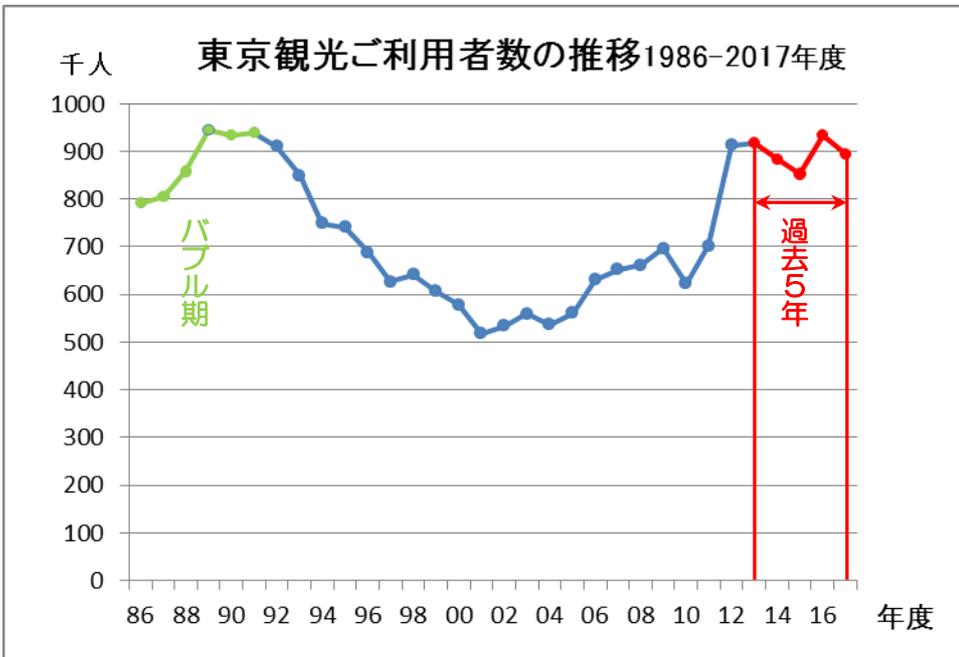
## 東京観光、依然人気高い。

記録的豪雨、大型台風直撃、大雪の影響受け微減したものの。

[2017年度 東京観光 ご利用者数発表]

株式会社はとバス(東京都大田区/代表取締役社長 中村靖)は2017年度(2017年7月1日~2018年6月30日)の東京観光コースのご利用者数を発表します。

# 894,883人



2017年	2006年	1995年
894,883人	630,619人	741,179人
2016年	2005年	1994年
934,306人	560,324人	748,506人
2015年	2004年	1993年
852,246人	536,854人	849,572人
2014年	2003年	1992年
883,647人	559,892人	909,466人
2013年	2002年	1991年
918,318人	533,361人	939,628人
2012年	2001年	1990年
911,832人	517,403人	934,060人
2011年	2000年	1989年
700,923人	578,197人	944,872人
2010年	1999年	1988年
622,178人	606,404人	858,073人
2009年	1998年	1987年
696,343人	641,476人	805,625人
2008年	1997年	1986年
661,321人	626,793人	791,413人
2007年	1996年	
652,506人	687,949人	

### ◆◆◇2017年度概況◇◆◆

●東京に大きな話題となる新たな観光資源などが誕生しなかったことに加えて、秋の行楽シーズンに相次いで大型の台風が首都圏を直撃、九州地区で記録的豪雨災害や天候不順などの影響により、前年と比べ3万8千人のマイナスとなった。

●夜の観光コースについては、景気の回復に加え、働き方改革、ナイトタイムエコノミーの気運が徐々に高まり、前年比5%増となった。

●12,000~20,000円の高単価商品は、前年比60%利用者増となった。

●訪日外国人向けコースの利用者は、7万7千人(前年8万4千人)となり、2016年度以来軟調傾向が続いている。

本件に関する報道関係の方からのお問合せは 下記までお願いいたします。

株式会社はとバス 広報室 (大田区平和島5-4-1) TEL. (03)3761-8128

永野・峰岸・杉田

※本リリースは国交省記者会、都庁記者クラブに同時配布しています。